2024年度
経済経営学部　経済学科
教育支援課
新入生ガイダンス

【午前の部】

配布資料の確認

- ２０２４履修要項
- START GUIDE
- Moodle（ムードル）の使い方
- 履修登録サポートちらし
- 時間割表（3種類）
- 履修登録マニュアル
- 新入生ガイダンスレジュメ

教育支援課のガイダンス内容

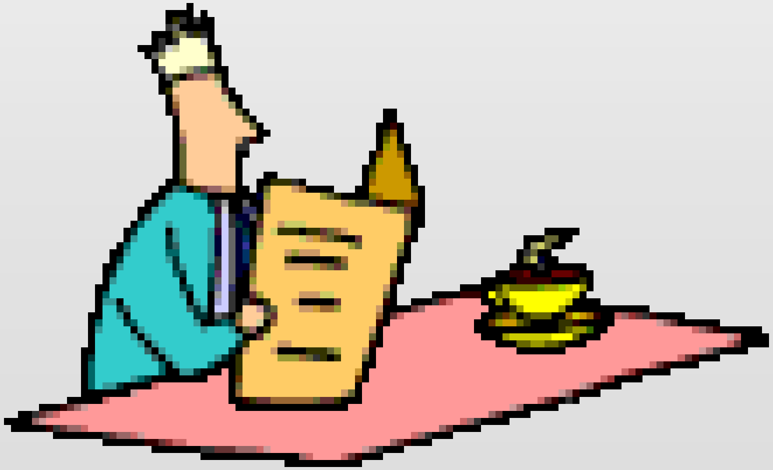
【午前の部】

・ガイダンスケジュール

・年間行事予定

・授業等に関する基本事項

・学科に関する基本事項



ガイダンススケジュール

【４月３日（水）のスケジュール】

時間帯	4月3日（水）スケジュール（経済学科）	
11：30-12：10	教育支援課ガイダンス （40分）	
12：10-12：20	大学生協による教科書ガイダンス （10分）	
12：20-13：00	お昼休憩 （40分）	
13：00-14：40	教育支援課ガイダンス （100分）	
14：40-14：50	休憩 （10分）	
①14：50-16：20 ②15：00-16：00	①日本学生支援機構奨学金 予約採用者説明会 ※場所：3階　304教室 （90分）	②教職課程ガイダンス ※場所：3階　308教室 ②学芸員・社会教育士ガイダンス ※場所：3階　307教室 ②外国人留学生ガイダンス ※場所：3階　305教室 （60分）
16：20-17：20	教職課程ガイダンス ※場所：3階　308教室 学芸員・社会教育士ガイダンス ※場所：3階　307教室	

年間行事予定

【履修要項p1】

2024年度　行事予定

学期		行事等
前期	4月 5日(金)	新入生健康診断
	4月 8日(月)	前期通常授業開始日
	6月15日(土)	学園創立記念日(全学休講)
	6月22日(土)	人文学部1年生交流会
	6月29日(土)	大学祭(全学休講)
	7月23日(火)	補講予備日／土曜日振替授業日★
	7月24日(水)	月曜日振替授業日★
	7月25日(木)	補講予備日／土曜日振替授業日★
	7月30日(火) ～ 8月 5日(月)	前期定期試験期間
	8月 6日(火) ～	夏期休業 ～9/23(月)まで
	8月 9日(金) ～ 8月13日(火)	追試験期間
	8月19日(月)	外国語再試験対象者発表
	8月19日(月) ～ 8月24日(土)	夏期集中講義期間(前期科目)
	8月23日(金)	外国語再試験
	8月30日(金)	追試験日(夏期集中講義)

年間行事予定

【履修要項p1】

2024年度　行事予定

後期	9月　2日(月) ～ 9月 7日(土)	秋期集中講義期間(後期科目)
	9月13日(金)	追試験日(秋期集中講義)
	9月18日(水)	前期末卒業発表／前期成績発表
	9月20日(金)	前期末再試験(人文学部(こども発達学科を除く))
	9月21日(土)	後期通常授業開始
	9月26日(木)	前期末学位記授与式
	12月24日(火)	補講予備日
	12月25日(水)	月曜日振替授業日★
	12月26日(木) ～ 1月　6日(月)	年末年始休日
	1月　7日(火)	月曜日振替授業日★
	1月17日(金)	全学休講
	1月18日(土) ～ 1月19日(日)	大学入学共通テスト／全学休講
	1月22日(水)	月曜日振替授業日★
	1月23日(木)	土曜日振替授業日★
	1月25日(土) ～ 1月31日(金)	後期定期試験期間
	2月　6日(木) ～ 2月　8日(土)	追試験期間
	2月10日(月)	外国語再試験対象者発表
	2月12日(水)	外国語再試験
	2月18日(火)	転学部・転学科試験
	2月21日(金)	卒業発表／後期成績発表
	2月25日(火)	再試験(心理学部・こども発達学科を除く)
	2月28日(金)	追加卒業発表
	3月18日(火)	学位記授与式

授業等に関する基本事項

◉授業(講義)時間について 【履修要項p28】

大学の授業時間は、1講時 90分

⇒高校生の授業時間の約1.5倍

【本学の時間割】

講　時	時　間		
1講時	9:10	～	10:40
2講時	10:50	～	12:20
お昼休み	12:20	～	13:00
3講時	13:00	～	14:30
4講時	14:40	～	16:10
5講時	16:40	～	18:10
6講時	18:15	～	19:45

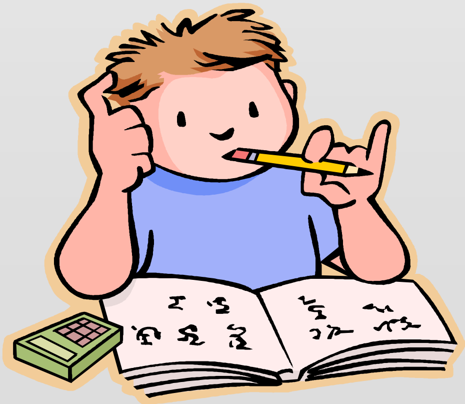
授業等に関する基本事項

◉セメスター制度（2学期制）【履修要項p17～】

１年を「**前期**」と「**後期**」に分けそれぞれの学期で1つの科目が完結する制度のこと。

受講した各科目において、前期または後期の終わりに実施される試験を経て、学期毎に成績がつけられます。

⇒　**60点以上**の評価で「**単　位**」を修得します



授業等に関する基本事項

◉単位について 【履修要項p18～】

単位とは：決められた授業時間を決められた回数受講（学修）し、科目ごとに定められた到達目標（成績）に達した場合に、その証明として与えられるもの（量）

⇒「**単　位**」

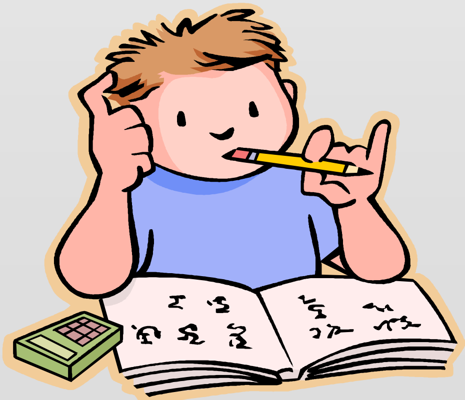
・各科目の授業回数（半期ごと）

⇒15回（各科目、1週間に1回、合計15週分）

・<u>通常の講義科目：半期で2単位</u>

・<u>外国語科目　　　：半期で1単位</u>

※1科目90分の講義時間



授業等に関する基本事項について

◉卒業に必要な単位数 【履修要項p18～】

【履修要項p18～】

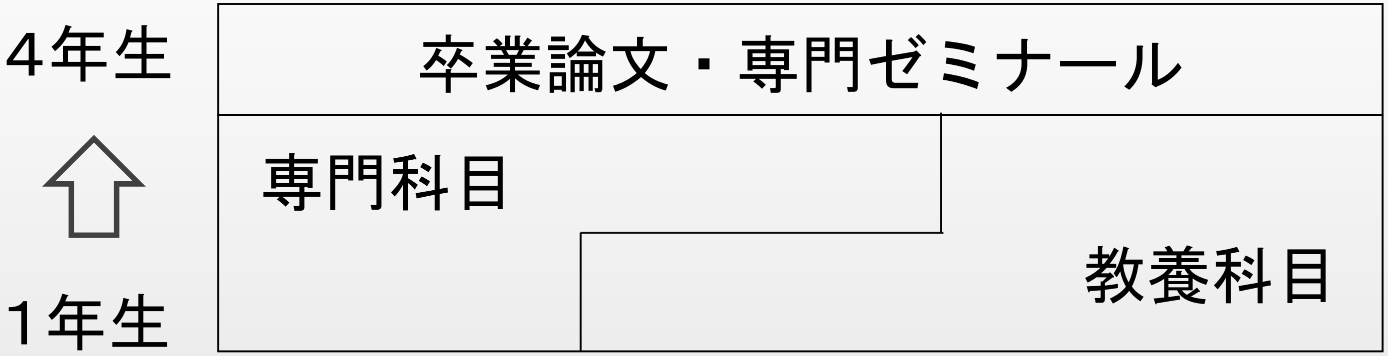
【経済経営学部　経済学科の卒業に必要な単位数】

教養科目	専門科目	教養又は専門科目	合　計
28	76	20	124

・科目は、大きく分けて「教養科目」と「専門科目」に分類されます
・教養科目：英語、哲学、歴史、スポーツ、自然科学、など幅広い分野にまたがる科目
・専門科目：所属する学科に関する分野（学問）の科目
⇒主に**経済**に関する分野（学問）について学んでいます

授業等に関する基本事項

◉教養科目と専門科目の関係 【履修要項p19～】



【経済経営学部　経済学科の卒業に必要な単位数】

教養科目	専門科目	教養又は専門科目	合　計
28	76	20	124

授業等に関する基本事項

◉履修登録について 【履修要項p23～】

開講されている授業の中から学びたい授業を選択して学修することを「**履　修**」と言います。

年度のはじめに1年間にどの授業を受けるのかを大学に届け出る作業を「**履修登録**」と言います。

履修登録については、「**情報ポータル**」というツールを使ってWeb上で作業を行います。

詳しい内容については、午後のガイダンスで説明します。

授業等に関する基本事項

◉履修登録単位の制限 【履修要項p19~】

無計画な科目履修による過重な負担を避け、適切な履修科目数の下で学生が集中して取り組めるよう、1年間に履修できる上限を設けています。

【各学年で登録できる単位数の上限】

学部学科	1年生	2年生	3年生	4年生
経済経営学部 経済学科	42単位	48単位	48単位	48単位

※4年生:就職活動の時期を迎えるため、1~3年生の間で単位の修得に励む!

授業等に関する基本事項

◉定期試験 【履修要項p32～】

前期・後期それぞれ15回の授業終了後、**定期試験期間**に入り、各科目において試験が行われます

定期試験の時間割について

試験開始１週間前に発表します。
通常授業の時間割と教室が異なる場合があるので、必ず確認すること

受験に必要なもの

「学生証」が必要です。
「もしも忘れた場合は…」
教育支援課窓口へ。
「**受験許可証**」を発行します
（※発行日に限り有効）
発行には**手数料1,000円が必要**

※１講時**60分**に変更となります

講　時	時　間		
1講時	9:30	～	10:30
2講時	11:00	～	12:00
お昼休み	12:00	～	13:00
3講時	13:00	～	14:00
4講時	14:30	～	15:30
5講時	16:00	～	17:00
6講時	17:30	～	18:30

授業等に関する基本事項

◉追試験 【履修要項p33】

疾病その他やむを得ない事由によって試験を受けられない場合には、所定の手続きをとることにより「追試験」を受けることができます。

1）願い出には、公的機関及びこれに準ずると認められる証明書の添付が必要です。

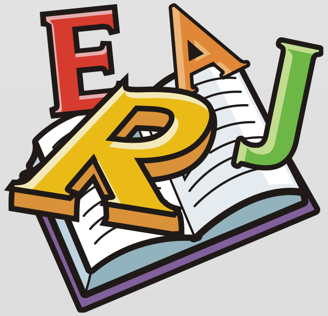
事　由	証明書等
忌　引	死亡証明書（葬儀案内ハガキ可）
疾　病　等	通院を証明するための診療費の領収書（氏名・日付が明記されていること）。入院の場合は、医師の診断書。（なお、定期的な歯科診療による通院は認められない）
列車等の遅延	遅延証明書（駅等で発行）
就　職　試　験	採用試験を実施した機関（企業・団体・官公庁等）の証明を受け、キャリア支援課で確認印を受けたもの
課　外　活　動	学生支援課で確認印を受けたもの
そ　の　他	その事由を証明するもの

2）願い出は、当該試験科目の実施後、翌日から３日以内（日曜・祝日等休校日を除く窓口時間内）に教育支援課に提出しなければなりません。また、願い出期間を指定する場合があります。この場合、試験開始の約１週間前に掲示によって発表します。

授業等に関する基本事項

◉成績評価 【履修要項p34～】

- 成績の評価は筆記試験のほか、出席、レポート、平常点も参考に行われます。
- 合格点は60点以上。
- 前期の成績結果は9月中旬、後期の結果は2月下旬に情報ポータルから確認できる。
- 成績の内容に疑義がある場合は、成績を確認することができます。（手続きについては、教育支援課窓口で行います）。



授業等に関する基本事項

◉成績評価 【履修要項p34～】

【成績評価の判定基準】

区分	評価	成績（素点）	GP	評価とGPの意味するもの
合　格	S（秀）	100～90点	4	特に優秀な成績
	A（優）	89～80点	3	優れた成績
	B（良）	79～70点	2	良好な成績
	C（可）	69～60点	1	合格と認められる成績
不合格	D（不可）	59点以下	0	不合格

授業等に関する基本事項

◉成績評価（GPA） 【履修要項p34～】

- GPはｸﾞﾚｰﾄﾞﾎﾟｲﾝﾄの略で、科目の成績を数値で表したもの。
- GPAはｸﾞﾚｰﾄﾞﾎﾟｲﾝﾄｱﾍﾞﾚｰｼﾞの略で、GPに各科目の単位数を掛け合わせた数値を履修登録数で割ったもの
- GPAの算出方法

（4×秀（S）単位数＋3×優（A）単位数＋2×良（B）単位数＋1×可（C）単位数）
履修登録単位数

【例】

履修登録科目	単位数	成　績		
		素点	評価	GP
英語IA	1	69 点	C	1
英語 II A	1	92 点	S	4
政治経済論 I	2	75 点	B	2
統計学 I	2	71 点	B	2
憲法入門	2	52 点	D	0
履修登録単位数	8			

$$\frac{(4\times1)+(2\times2)+(2\times2)+(1\times1)}{8}$$

GPA＝1.62

★GPAの最大値は、「4」となります

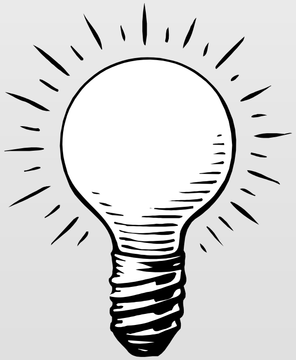
※GPAは**奨学金の採用・継続の判断に使用されます**

授業等に関する基本事項

◉授業の欠席について 【履修要項p28～】

一般的な風邪や体調不良等による欠席について、特別な扱いはありません。

ただし、**特別欠席、公認欠席、感染症（インフルエンザや新型コロナウイルス等）**による欠席については、手続きにより、通常の欠席とは区別して取り扱います。



授業等に関する基本事項

◉授業の欠席について 【履修要項p28～】

【特別欠席(忌引き)】

（1）特別欠席

親・兄弟等に不幸があった場合、忌引きによる特別欠席扱いとします。

1）忌引きによる特別欠席の取り扱い日数

区　　分	日　　数	参　　考
配　偶　者	10 日以内	
1　親　等	7 日以内	父母、子供、配偶者の父母
2　親　等	3 日以内	祖父母、兄弟・姉妹、配偶者の祖父母、配偶者の兄弟姉妹
3 ～ 6 親等	1 日	曾祖父・曾祖母、伯（叔）父・伯（叔）母、甥・姪、配偶者の曾祖父・曾祖母、配偶者の伯（叔）父・叔（叔）母、配偶者の甥・姪

※遠方のため、行程に日数を要する場合は行程の日数を別に認める場合があります。

2）忌引による特別欠席の手続き

　情報ポータル画面にある「窓口データキャビネット」から届出様式をダウンロードし、必要事項の記入・押印の上、死亡証明書等（写し、会葬礼状ハガキでも可）を添付し、教育支援課の確認印を受けてから、直接授業担当者に提出してください。

　なお、この場合は事後すみやかに所定の手続きを行ってください。

授業等に関する基本事項

◉授業の欠席について 【履修要項p28～】

【公認欠席】

※半期科目で1回、通年科目で2回の欠席が認められる

1）公認欠席の種類と担当課

種　　類	範　　囲	担当課
教育実習等	資格取得のために必要な教育実習及びそれに準ずると認められるもの（介護等体験・ソーシャルワーク実習等）	教育支援課
ゼミナール関係	ゼミナール等正課の科目で行う調査実習･フィールドワークや、本学を代表して参加するインターゼミナール・ブロックゼミナール大会等	教育支援課
裁判員活動等	裁判員候補者や検察審査員等、国や行政機関からの依頼に基づき活動を行うもの	教育支援課
課外活動関係	本学を代表して参加する全道大会（それに準ずるものを含む）以上のもの	学生支援課
災害ボランティア	被災地でのボランティア活動に参加する場合､｢災害ボランティア活動参加届（情報ポータルの窓口データキャビネットに収納）」を学生部長に提出すること	学生支援課
日本語教育・文化体験プログラム	7月、1月に約1ヶ月のプログラムを実施。平日の空港への出迎え、週末のフィールドトリップの参加を想定	国際交流課
海外協定校との学生交流プログラム	海外協定校との学生交流プログラム（受入)。企画・イベント実施を学生が主体となり実施する。	国際交流課

2）公認欠席の手続き

情報ポータルにある「窓口データキャビネット」から届出様式をダウンロードし、必要事項を記入・押印の上、担当課で証明印を受けて直接授業担当者に提出してください。

なお、この場合の所定手続きは、必ず事前（出発の1週間前まで）に行ってください。

授業等に関する基本事項

◉感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス等）の学校感染症に感染した場合

- 風邪症状等ある場合は、無理に大学へ登校をせず、医療機関を受診するようにしましょう。
- インフルエンザや新型コロナウイルスに感染していることが分かった場合、ウェブ上の専用フォームで報告して下さい。（大学への電話連絡は不要です）
- 専用フォームには大学ホームページからアクセスすることができます
- インフルエンザ、新型コロナウイルス以外で、学校感染症（はしかや風しん、水ぼうそうなど）に感染した場合は、必ず大学へ連絡して下さい。

授業等に関する基本事項

◉感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス等）の学校感染症に感染した場合

大学HP ⇒ 学生生活 ⇒ 保健センター・保健室 ⇒
学校感染症に罹患した場合の授業欠席について

授業等に関する基本事項

◉感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス等）の学校感染症に感染した場合

大学について　学部・学科　学生生活　就職・進路　入試情報　国際交流　教育・研究

学校感染症に罹患した場合の大学への連絡

学校感染症にかかった時は大学への連絡が必要です。新型コロナウイルス感染症
合は登校せずに下記の方法で速やかに報告をしてください。

新型コロナウイルス感染症・インフルエンザにかかった時

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザにかかった場合は以下のフォームか
教育支援課と保健センター・保健室が入力情報を確認します。

新型コロナウイルス感染症

> 札幌学院大学 新型コロナウイルス感染症報告フォーム

インフルエンザ

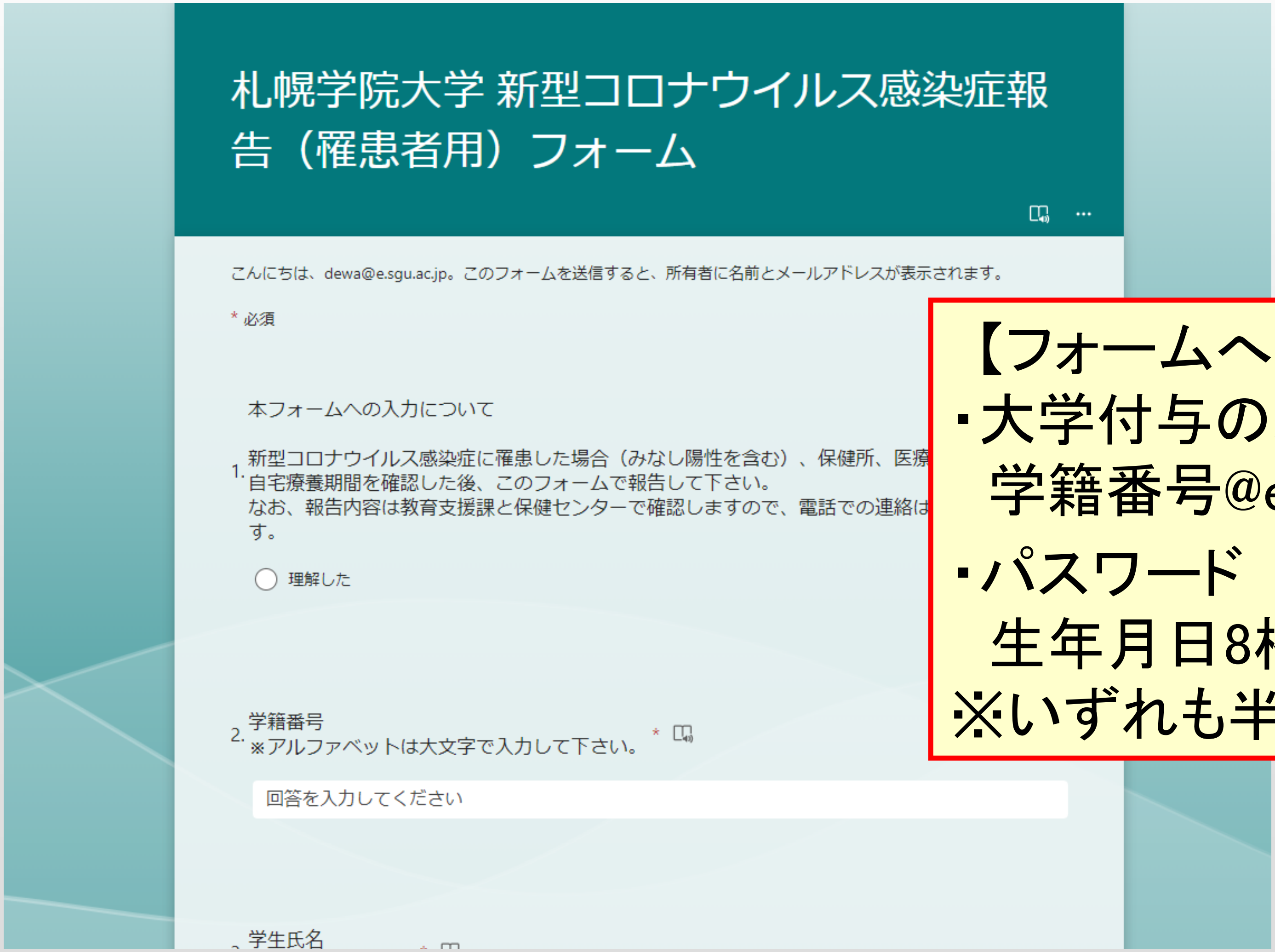
> 札幌学院大学 インフルエンザ報告フォーム

【フォームへのサインイン】
- 大学付与のﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ
  学籍番号@e.sgu.ac.jp
- パスワード
  生年月日8桁

※いずれも半角で入力

授業等に関する基本事項

◉感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス等）の学校感染症に感染した場合


札幌学院大学 新型コロナウイルス感染症報告（罹患者用）フォーム

こんにちは、dewa@e.sgu.ac.jp。このフォームを送信すると、所有者に名前とメールアドレスが表示されます。

* 必須

本フォームへの入力について

1. 新型コロナウイルス感染症に罹患した場合（みなし陽性を含む）、保健所、医療
自宅療養期間を確認した後、このフォームで報告して下さい。
なお、報告内容は教育支援課と保健センターで確認しますので、電話での連絡は
す。

理解した

2. 学籍番号
※アルファベットは大文字で入力して下さい。 *

回答を入力してください

学生氏名

【フォームへのサインイン】

・大学付与のﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ
　学籍番号@e.sgu.ac.jp

・パスワード
　生年月日8桁

※いずれも半角で入力

授業等に関する基本事項

◉感染症(インフルエンザ、新型コロナウイルス等)の学校感染症に感染した場合

・療養期間終了後、教育支援課窓口で授業欠席の手続きを取って下さい。

【注　意】
窓口で授業欠席の手続きを取る場合は、感染したことが分かる(証明する)書類が必要となります。

・医療機関が記載した感染証明書、診断書、検査結果が分かる書類など(本学の感染証明書を医療機関で記載したものも可)。

※感染証明書、欠席届は、情報ポータルに格納されています
情報ポータルトップ/学習支援/キャビネット一覧/窓口データキャビネット/教育支援課/インフルエンザ等の感染症による授業欠席について

・検査キット(医療用に限る)を使用して陽性(感染)を確認した場合は、陽性となった検査キットの写真(時計など日時が分かるものと、学生証を写り込ませること)を窓口で提示して下さい。

授業等に関する基本事項

◉感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス等）の学校感染症に感染した場合

【自主検査で陽性を確認した場合の療養期間】

・インフルエンザ

発症した日を0日と数えて5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで自宅で療養して下さい。

	発症日	発症後						
	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
発症後1日目に解熱した場合	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	発症後4日目	発症後5日目	登校可能	
	出席停止							
発症後2日目に解熱した場合	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	発症後5日目	登校可能	
	出席停止							
発症後3日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	登校可能	
	出席停止							
発症後4日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	登校可能
	出席停止							

・新型コロナウイルス

発症した日を0日と数えて5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過するまで自宅で療養して下さい。

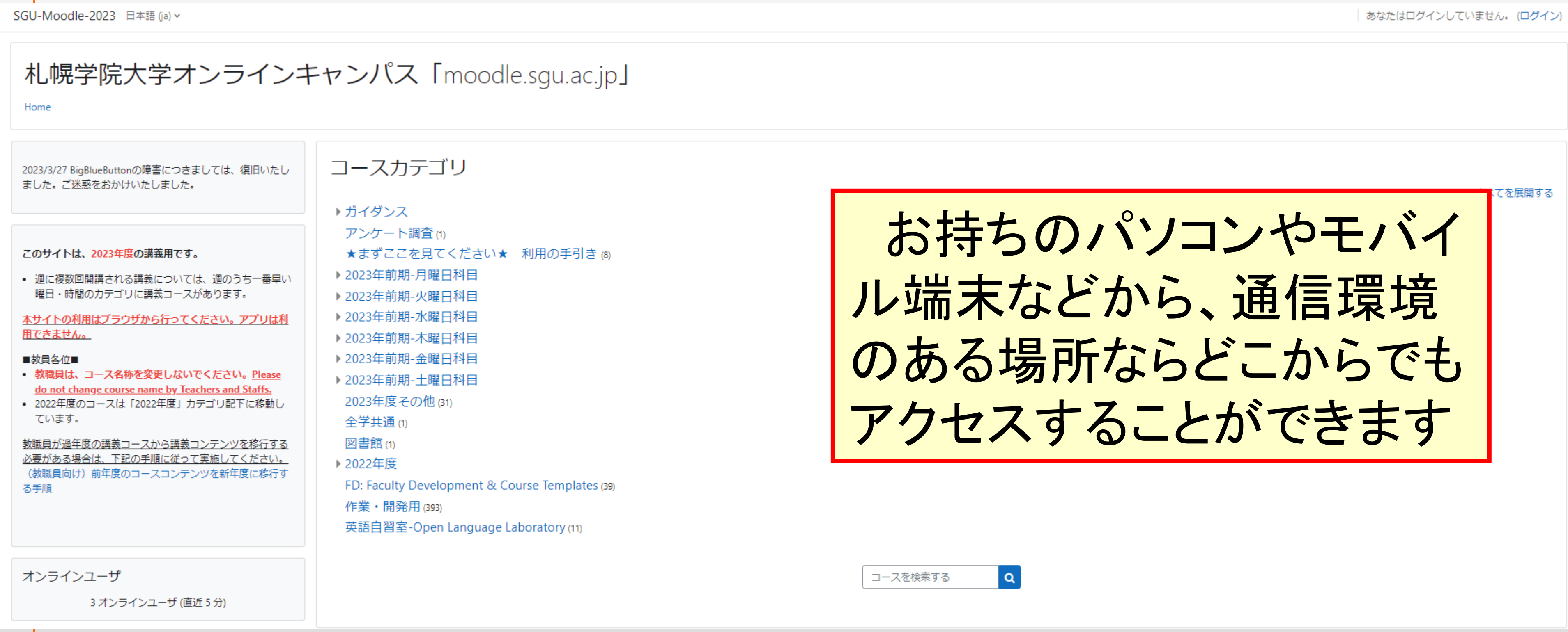
※症状軽快とは解熱剤を使用せずに解熱し、かつ呼吸器の症状（咳や息苦しさ）が改善傾向にある場合を指します

	発症日	発症後						
	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
発症後1日目に症状軽快した場合	発熱	症状軽快	症状軽快後1日目	発症後3日目	発症後4日目	発症後5日目	登校可能	
	出席停止							
発症後2日目に症状軽快した場合	発熱	発熱	症状軽快	症状軽快後1日目	発症後4日目	発症後5日目	登校可能	
	出席停止							
発症後4日目に症状軽快した場合	発熱	発熱	発熱	発熱	症状軽快	症状軽快後1日目	登校可能	
	出席停止							
発症後5日目に症状軽快した場合	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	症状軽快	症状軽快後1日目	登校可能
	出席停止							

授業等に関する基本事項

◉遠隔授業について

本学では、大学に出講し授業を受ける対面形式のほか、大学に出講せず、授業を受けることができる「**遠隔授業**」の科目があります。遠隔授業を受ける場合には、「**Moodle（ムードル）**」というシステムを利用します。



お持ちのパソコンやモバイル端末などから、通信環境のある場所ならどこからでもアクセスすることができます

授業等に関する基本事項

◉授業の出席調査（学生証読み取り装置）について　【履修要項p30～】

授業開始前に、各教室の出入り口付近の壁に設置している読取り装置に、学生証をかざしデータを読み取らせて下さい。

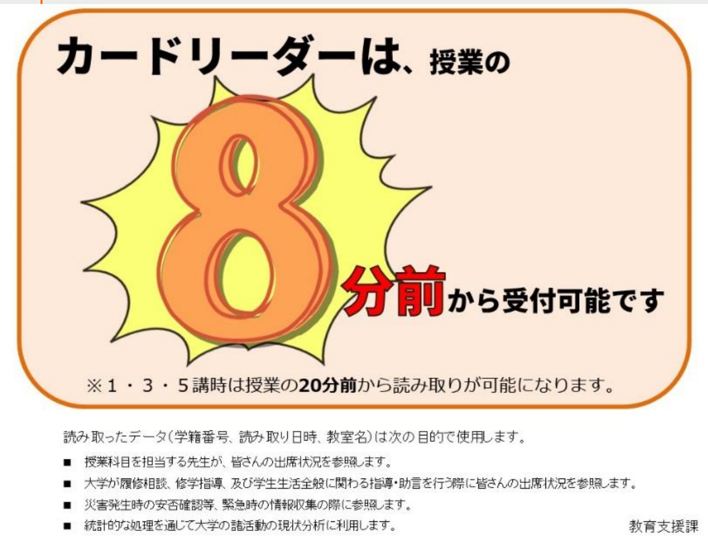
※読み取らせたデータは、後日、情報ポータルで確認が可能です

<読み取り時の表示>

「出席」
授業開始20分まで

「遅刻」
授業開始21分以降、授業終了時刻まで

「欠席」
それ以外の時間



学科に関する基本事項

◉経済学科　専門科目の構成 【履修要項p144～】

専門科目の構成		ねらい	1年生で学べる(履修できる)科目	
導入科目群		基礎的な 学力の修得	経済学入門、ビジネス演習 プロ･ゼミナール	必修
専門基礎科目群	Ⅰ群	専門的な 基礎学力の修得	ミクロ経済学Ⅰ、マクロ経済学Ⅰ、 政治経済論Ⅰ、統計学Ⅰ	選択 必修
	Ⅱ群			
	Ⅲ群			
	Ⅳ群		憲法入門、民法入門、IT基礎、 社会調査入門、簿記	選択
	ｾﾞﾐﾅｰﾙ			
ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ科目群		現状分析と 応用力の修得		

プロ･ゼミナール：1クラス18名前後の人数で行う講義です。
各クラスを担当する先生⇒**クラス担任**となります。

学科に関する基本事項

◉コース･プログラムについて 【履修要項p148～】

経済学科では、経済学などの専門を深めていく中で、職業を意識し、専門性とキャリア形成を確実にするためコース制を導入しています。

1.　現代経済コース

経済学の専門領域 (経済学の基礎科目・発展応用科目)

- (1) 国際経済プログラム
- (2) 地域経済プログラム

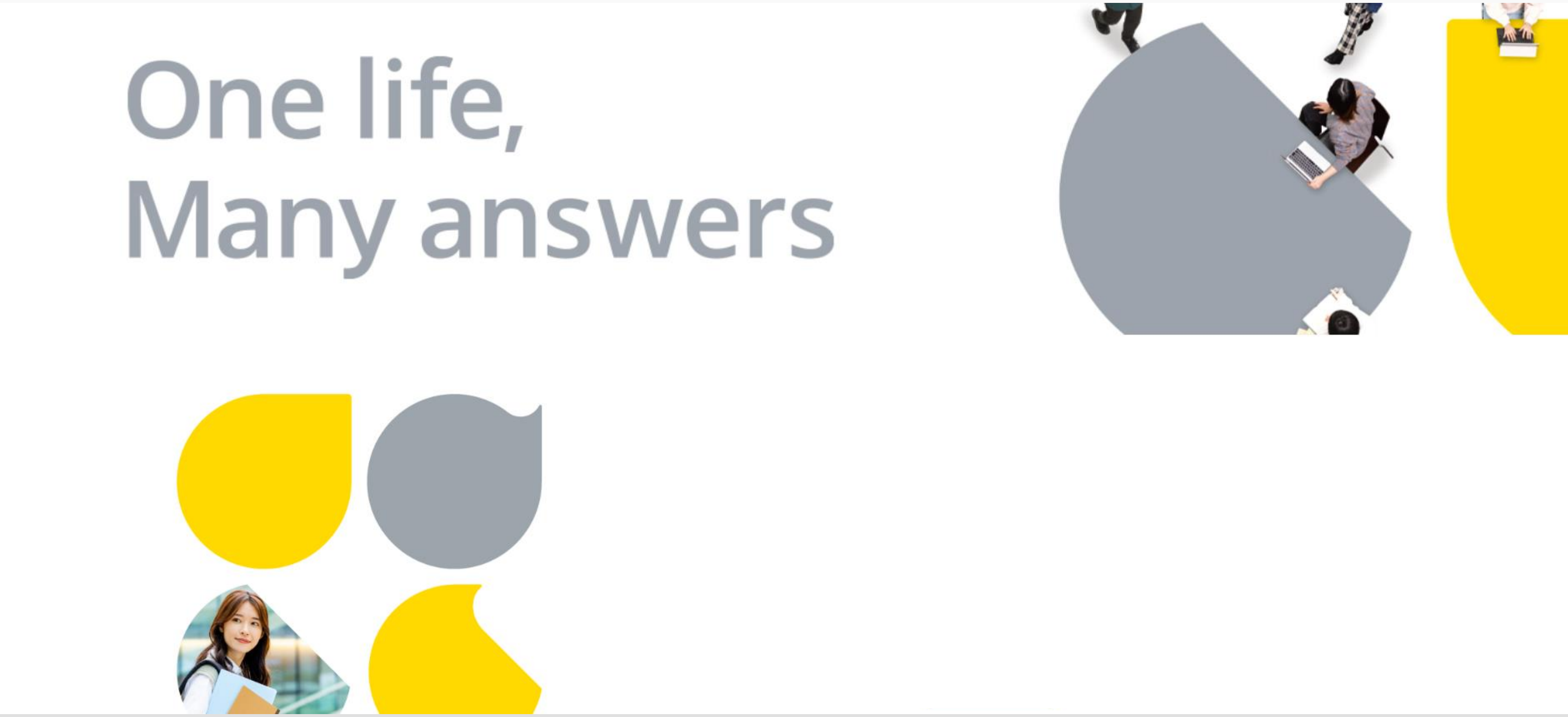
2.　CUPコース
（ｷｬﾘｱ・ｱｯﾌﾟ・ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ）

資格取得を通じて就業力を磨く

- (1) 公共政策プログラム
- (2) 金融プログラム
- (3) ITプログラム

1年生後期よりコースとプログラムを選択して、2年生からそれぞれのコース･プログラムのカリキュラムを学んでいきます。

午前の教育支援課ガイダンスはここまで



このあと大学生協教科書ガイダンスです